



たしろ

No 518

平成 8 年

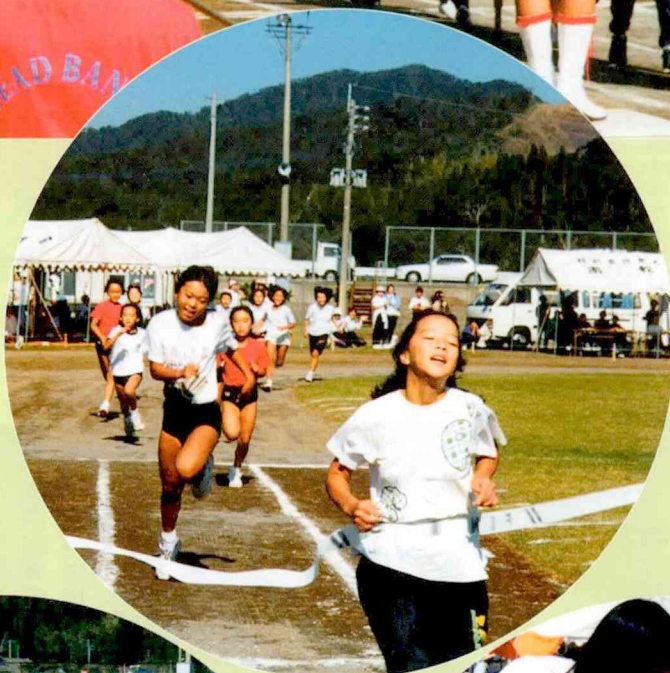
11月号

平成8年11月14日発行

広報

田代町役場企画管財課編集

肝属郡田代町麓827番地1



秋空のもとで

町民大運動会スナップ

つづきは10ページ



平成7年度の主な事業

<総務費>

庁舎敷地内トイレ及び二輪車置場新築	6,726千円
庁舎敷地内擁壁工事	3,296千円
公用車庫新築工事	13,123千円
マイクロバス購入	14,987千円
集落集会施設増改築事業補助	11,776千円

<衛生費>

合併処理浄化槽設置補助	16,980千円
集落飲料水供給施設整備補助	947千円
危険物処理場築堤増築工事	14,008千円

<農林水産業費>

茶産地総合整備事業（農協代工場補助）	10,585千円
山村振興事業（観光農園管理施設整備）	12,000千円
山村振興事業（南風谷地区防霜施設整備）	5,551千円
山村振興事業（ガードレール設置）	10,860千円
農業農村活性化構造改善事業（便所棟建設）	15,623千円
農業農村活性化構造改善事業（駐車場整備）	9,650千円
農業農村活性化構造改善事業（オートキャンプ場整備）	56,211千円
中山間地域活性化対策事業（新田地区防霜施設整備）	16,188千円
環境保全型農業推進事業堆肥生産施設整備	9,563千円
県単独農業農村整備（立神地区農道舗装）	13,100千円
県単独農業農村整備（石越地区農道舗装）	18,306千円
県単独農業農村整備（金山地区農道舗装）	17,002千円
林業構造改善事業（作業道平原線）	14,346千円
ふるさと農道緊急整備事業（田之神地区農道舗装）	33,078千円
ふるさと林道緊急整備事業（林道盤山線）	84,000千円
ふるさと林道緊急整備事業（林道猪鹿倉線）	81,576千円
ふるさと林道緊急整備事業（林道久木野線）	82,000千円
林道新田線舗装	25,800千円
農業管理センター建設事業補助	10,673千円

<商工費>

バンガロー周辺地域整備	5,247千円
-------------	---------

<土木費>

岩崎小梅枝線改良舗装	19,340千円
平石狩倉線改良舗装	14,070千円
柴立狩倉線舗装	16,583千円
池野瀬戸口線改良舗装	44,839千円
平石川及び柴立川橋梁拡幅	2,987千円
急傾斜地崩壊対策事業（鶴園地区）	10,000千円
県単道路整備事業負担金（瀬戸口地区）	80,000千円

<消防費>

防火水槽新設	8,446千円
小型動力ポンプ購入	2,373千円
川原分団詰所改修	4,262千円

<教育費>

大原小学校特別教室改築	24,387千円
田代ハプールサイド擁壁工事	3,075千円
田代小体育館出入口サッシュ取付	2,276千円
田代小体育館補修工事	2,565千円
大原小校庭整備	4,681千円
大原小体育館周辺舗装	1,020千円
大原中プール建設さく井工事設計委託	8,189千円
給食運搬車購入	2,488千円
給食センター調理場改修	2,303千円



大原小学校特別教室



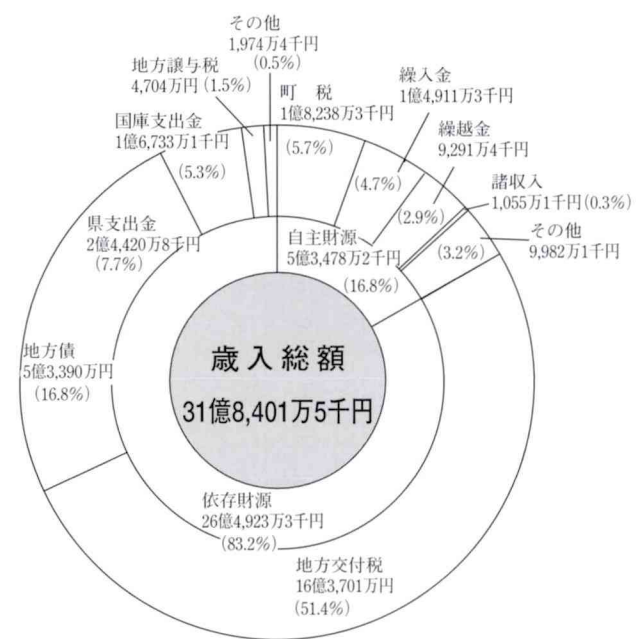
平成7年度 一般会計決算状況

歳入

歳入の主なものは、地方交付税が十六億三千七百一十万円、地方交付税の五一・四％を占めて最も多く、この中にはふるさとづくり事業費一億二千二百二十万円と農山漁村地域活性化対策費二千万円

が含まれています。

そして、地方債が五億三千三百九十万円、十六・八％、県支出金が二億四千四百二十万八千円、七・七％を占め、県支出金は対前年比三七・三％の減で主に活動火山周辺地域防災対策、農業構造改善事業、林業構



造改善事業、山村振興事業等によるものです。また、国庫支出金は一億六千七百三十三万一千円、五・三％、繰入金が一億四千九百一十一万三千円、四・七％となっており、国庫支出金は対前年比三五・六％の減で主に大原小学校屋内運動場整備事業、消防施設整備事業、災害復旧事業等によるもので、繰入金については対前年比四〇・一・一％の増でこれは主に財政調整基金繰入、公用車庫新築等に伴う町有施設整備基金繰入金によるものです。

歳出

さらに、歳入を自主財源と依存財源に分けると町税、財産収入、繰入金などの自主財源は全体の十六・八％で五億三千四百七十八万二千円、地方交付税、国庫支出金、地方債などの依存財源は八三・二％で二十六億四千九百二十三万三千円となっています。

歳出決算額を性質別にみると、普通建設事業費が十一億一千三百三十七万四千円で歳出全体の三六・三％、次いで人件費が五億四千五百八十九万一千円で十七・九％、公債費が三億七百四十万七千円で一〇・〇％、扶助費が二億六千二百九十二万五千円で八・六％などとなっており、普通建設事業費については林業構造改善事業、山村振興事業、農業構造改善事業、大原小屋内運動場整備事業、活動火山周辺地域防災対策事業等などの補助事業は三億七千四百三十三万三千円の減で、単独事業は農業管理センター建設事業、畜産基地建設事業、防災無線施設整備事業等により二千六百四十二万八千円の減となっています。

また、義務的経費は十一億一千六百二十二万三千円で構成比

町税負担は一人当たり 四万八千七百二十六円

町税一億八千二百三十八万三千円を、人口三千七百四十三人（平成八年三月三十一日現在）で割った町民一人当たりの町税負担は、四万八千七百二十六円となります。

内訳をみると、固定資産税が二万七千八百八十五円、町民税が一万六千五百十円、たばこ税が三千二百六十六円、軽自動車税が一千五百八十五円となっています。

以上が平成7年度の決算のあらましですが過疎化、人口の推移等から町税の増収は望めず、そのため自主財源の比率が低く、依然として国からくる地方交付税などの依存財源に頼る度合いが高くなっており、今後、厳しい財政運営が予想されます。

特別会計の決算状況

(単位：千円)

会計別	歳入	歳出	差引
国民健康保険	480,077	400,173	79,900
簡易水道事業	225,710	222,982	2,728
老人保健医療	560,962	533,035	27,927



教育長に
津曲 實雄氏再任

去る九月二十三日付けを
もって、任期満了となった
教育委員会教育長の選任は、

平成八年田代町議会九月定
例会において再び津曲實雄
氏が選任され、二十四日に
三期目の就任をされました。
田代町の教育長として、
学校教育、社会教育、生涯
学習の充実等に尽力される
ことを期待します。
これまでと同様、町民の
皆様の御支援の程よろしく
お願いいたします。

厚生大臣表彰

平成8年度保健事業推進功労



本町が、老人保健法によ
る保健事業の推進に尽力し
たとのことで、平成八年度
保健事業推進功労で厚生大
臣表彰を受けた。
この賞は、健康診断や各
種検診での実績が優秀な市
町村に贈られるもので、全
国で二十九市町が表彰され
た。

本町は、昭和五十二年に
胃、子宮がん検診を実施以
来、各種健診事業の導入を
積極的に行い、住民への検
診事業の周知を図り、その
受診率が県内でも上位で、

税を知る週間

十一月十一日
～十七日

◎ご存じですか

十一月十一日から十七日
までは「税を知る週間」です。
税金は、私たち国民が豊
かで安定した暮らしができ
るように、国や地方公共団
体が活動するための大切な
財源です。
「税を知る週間」は、国
民生活に深いかかわりを持
っている税について、その
仕組みや使われ方などを、
広く国民の皆さん方に正し
く理解していただくために
設けられているものです。

今年の「税を知る週間」
も「この社会あなたの税が
いきている」をスローガン
として、特に「暮らしを支
える税」をテーマに、各種
の行事を全国的に幅広く行
うことにしています。
この期間、サラリーマン
や主婦、児童・生徒などを
対象とした「租税教室」、デ
パートや繁華街での税に関
する資料展示などを企画し
ています。
お近くの税務署などへ、
お気軽にどうぞ。

下取りに出したり、解体さ
れた場合は、陸運支局への
名義変更又は抹消登録等の
手続きが必要です。これら
の手続きがないと、いつま
でも登録名義人に自動車税
がかかることになります。
また、何らかの事情があ
って名義変更又は抹消登録
ができずにお困りの方は、
相談してください。

自動車税の 納税相談について

自動車税の納入はお済み
でしょうか。

自動車を、まだ納めて
おられない方は、次の日程
で鹿屋総務事務所職員が、
納税の便宜を図るために出
張徴収にまいりますので、
是非お出かけください。

■日時 十一月十八日(月)
午前九時三十分から
午後三時三十分まで

■場所 役場一階会議室

なお、他人に譲渡したり、

田代町財政事情

平成八年度上半期(4月～9月)

平成八年九月末現在の一般会
計予算現額は三十八億一千九百
十八万四千円で、当初予算額三
十億八千三百三十六万九千円に、
補正予算額五億五千八百一十一
万を加えた額と平成七年度から
の明許繰越予算額一億五千九百
十万三千円と継続費繰越予算額
二千六百九十万二千円を加えた
額です。
補正予算の主なものは、農山
漁村地域活性化対策ビニールハ
ウス整備一千三百九十万円、花
瀬公園多目的広場整備一億三千
九百四十一万五千円、大中原プ
ール建設九千二百二十八万五千
円、田代中運動場整備四千百十
一万円、町単集落集会所施設整備
補助百四十三万一千円、元気お
こし事業四千八百二十万、準
用河川表木川災害関連事業四千
四百五十三万六千円、若者定住
住宅建設二千九万四千円、中
央運動場改修工事三千六百八十
万円、災害復旧事業一億四千五
百九十六万三千円などです。
一般会計の収入済額は十四億
六千六百八十六万円で予算額に
対する収入率は収入全体で三
八・四%となり、支出済額は十
一億二百三十一万七千円で執行
率は支出全体で二八・九%とな
っています。

歳入

(平成8年9月30日現在)

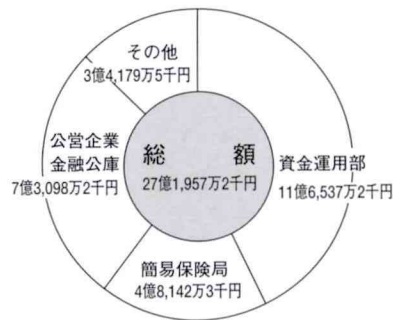
科 目	予 算 額	構 成 比	収 入 額	収 入 率
町 税	184,193	4.8	101,375	55.0
地 方 譲 与 税	47,600	1.2	12,999	27.3
利 子 割 交 付 金	2,789	0.1	1,162	41.7
自動車取得税交付金	14,300	0.4	4,345	30.4
地 方 交 付 税	1,522,005	39.9	1,124,712	73.9
交通安全対策特別交付金	1,100	-	0	0
分担金及び負担金	42,992	1.1	13,172	30.6
使用料及び手数料	22,166	0.6	15,060	67.9
国 庫 支 出 金	316,408	8.3	28,239	8.9
県 支 出 金	433,827	11.4	19,890	4.6
財 産 収 入	15,794	0.4	8,759	55.5
寄 附 金	11	-	61	454.5
繰 入 金	241,165	6.3	0	0
繰 越 金	126,205	3.3	126,205	100.0
諸 収 入	4,828	0.1	1,181	24.5
町 債	843,801	22.1	9,700	1.1
歳 入 合 計	3,819,184	100.0	1,466,860	38.4

歳出

(平成8年9月30日現在)

科 目	予 算 額	構 成 比	支 出 額	支 出 率
議 会 費	85,078	2.2	42,290	49.7
総 務 費	374,729	9.8	132,109	35.3
民 生 費	470,546	12.3	192,278	40.9
衛 生 費	126,146	3.3	42,737	33.9
農林水産業費	1,030,862	27.0	150,053	14.6
商 工 費	26,659	0.7	20,642	77.4
土 木 費	478,357	12.5	64,297	13.4
消 防 費	115,477	3.0	46,696	40.4
教 育 費	614,241	16.1	236,092	38.4
災 害 復 旧 費	146,080	3.8	45	0
公 債 費	345,863	9.1	175,078	50.6
諸 支 出 金	146	-	0	0
予 備 費	5,000	0.2	0	0
歳 出 合 計	3,819,184	100.0	1,102,317	28.9

町債の現在高



町有財産の現在高

土 地	4,903,227㎡
建 物	25,738㎡
有価証券	30,368,000円
出 資 金	13,444,162円
基 金	1,302,241,786円

第48回 人権週間

(十二月四日～十日まで)

「世界人権宣言」は、一九四八年(昭和二十三年)十二月十日に国際連合第三回総会で採択されました。これを記念して国際連合は毎年十二月十日を「人権デー」と定められました。毎年この採択の日を最終日とする一週間、十二月四日から十日までを「人権週間」として広く国民に呼びかけ、人権意識の普及高揚を図っています。今回の強調事項は、●子どもの人権を守ろうー「いじめ」／しない・させない・見逃さない ●国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう ●女性の地位を高めよう ●障害者の完全参加と平等を実現しよう ●高齢者の住み良い社会を築こうとなっています。特に、子どもの人権を取り巻く環境は、極めて複雑かつ困難化しており大きな社会問題となっています。人権週間を迎えるに当たり、憲法の定める基本的人権尊重の精神を十分踏まえて、これらの問題解決を図っていきたいものです。

人権問題解決のため、法務局の人権擁護課及びその支局並びに市町村に人権擁護委を配置し気軽に相談できるようになっています。何事でも、お困りの方、お悩みの方はご利用ください。相談は無料で、秘密は守られ、手続もいりません。

戦傷病者等の妻の方へ

戦傷病者等の妻の方に特別給付金が支給されます。●特別給付金国債の最終償還を終えた戦傷病者等の妻の方に、改めて特別給付金が国債により支給されます。●戦傷病者等の妻に対する特別給付金を平成八年五月まで受給したが、夫である戦傷病者が平成五年三月三十一日までに死亡している場合、その妻の方に特別給付金が国債により支給されます。●戦傷病者が公務傷病等により死亡したため、その妻が公務扶助料等を受けている場合「戦没者等の妻に対する特別給付金」●夫である戦傷病者が公務傷病以外で死亡(平病死)した場合「戦傷病者等の妻に対する特別給付金(特例給付金)」

付金) ※請求手続きや金額等詳細内容については、役場民生課福祉係まで

国の教育ローン 年金教育資金貸付

この貸付制度は、年金積立金を資源とした還元融資の一環として、厚生年金保険及び国民年金に十年以上加入している方が入学時や在学中の教育費を低利で借りることが出来る制度です。また、この貸付は、国民金融公庫の一般教育ローンとの併用もできます。

融資金額 学生・生徒一人につき 厚生年金保険加入中の方 百万円以内 国民年金加入中の方 五十万円以内 融資利率 年三・四〇％ (平成八年九月一日現在) 返済期間 八年以内 (据置期間は在学期間内で最長四年) 〆お申し込み・お問い合わせ先〆 (社)鹿児島県年金住宅福祉協会 〆九九一・二五六・六二二

「時短奨励金」のご案内

現在、一週間の法定労働時間が週44時間とされているが、猶予対象事業場につきましても、平成9年4月1日から週40時間制が全面的に適用されます。

労働省では、それ以前に労働時間の短縮を支援するために「時短奨励金」を支給しております。

「時短奨励金」(中小企業労働時間短縮促進特別奨励金)とは……

労働基準法に基づく週40時間労働制を実施する計画があり、その計画にしたがって三百万円以上(1、30人の事業場については百万円以上)の省力化投資を行い、週所定労働時間を1時間以上短縮または40時間以下に短縮した事業主に対する助成制度です。

支給要件

①規模三百人以下の、猶予対象事業場(現在週44時間制が適用されている事業場)であること

②平成9年3月31日までに週40時間以下とすることと、

このため省力化投資を行う内容を労働時間短縮計画を有すること

③②の労働時間短縮計画に従って省力化投資を行うとともに、週所定労働時間を

1時間以上短縮または40時間以下に短縮すること

④労働時間を短縮したことについて就業規則の変更を行うこと

支給手続

①「労働時間短縮計画認定申請書」(当署にあります)就業規則の写し等必要な書類とともに労働時間短縮支援センターに提出し、事前に計画の認定を受けて下さい。

②「省力化投資等完了報告書」

書

省力化投資等の措置が完了したら、遅滞なくセンターに提出して下さい。

③「時短奨励金支給申請書」就業規則を変更し、週所定労働時間を短縮したら、30日以内にセンターに提出して下さい。

※この奨励金を受給するためには、あらかじめ労働時間短縮計画の認定を受け、その計画に基づく省力化投資等の実施、就業規則の改正等の取組みを行うことが

人口のうごき

平成8年10月1日現在

住民基本台帳		増		減		前月対比
		出生	転入	死亡	転出	
男	1,777	1	1	1	4	△3
女	1,967	0	5	1	0	4
計	3,744	1	6	2	4	1
世帯数	1,417					

休日在宅当番医

月日	当番医	TEL
11/17	じょうさいクリニック	4-2977
11/23	津崎医院	4-2150
11/24	黒木医院	6-0013
12/1	二川内科胃腸科	2-2033
12/8	浜畑クリニック	5-2575

戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません

生きがい健康づくり大会

日時：平成8年11月24日(日) 場所：田代町中央公民館 (田代町開発センター) ※多数のご来場をお待ちしています。

田代町社会福祉協議会 「篤志寄附金」

さきに御逝去されました方の御遺族より、香典返し



を廃止され社会福祉協議会へ多額の寄附を賜りました。厚くお礼申し上げますと共に御冥福をお祈りします。 浜川 実行様

教育だより

大原中学校

親子ニジマス釣り大会

十月十八日、本校の恒例行事となった「親子ニジマス釣り大会」が行われました。今年は、一人で七十四匹を釣り上げるという新記録も生まれるなど、奥花瀬には歓声が絶えませんでした。釣ったニジマスは、塩焼きで美味しくいただきました。



釣り名人はだれ？



串の準備も自分達で



おいしそうに焼けてマス



3年生女子の早食いコンテスト！

スピーチ・コンテスト

十月十一日、英語スピーチ・コンテストが行われました。本校は、国際理解教育の公開を来年度に控え、英語にも特に熱心に取り組んでいます。

当日は八人の代表が立派なスピーチを行い、A L Tのソフィー先生からおほめの言葉をいただきました。



ソフィー先生と楽しくゲーム



身ぶり、手ぶりも交えながら

7つの新記録誕生



ゴールめざして、力走！

十月二十五日（金）、町中央運動場で町小体連主催の陸上記録会が開催されました。すばらしい秋晴れのもと、町内の五・六年生85名が参加し、五つの種目に元氣いっぱい挑戦しました。その結果、今年は七つの新記録が生まれました。

新記録

種目	氏名
五年男子六十m障害走	白桃雄輝（田代少）
五年男子八百m走	毛下寿史（田代少）
五年女子四百mリレー	田代小チーム
	槐島ゆかり 今村里美 中村綾乃 貫見綾香
六年男子走り幅跳び	下萩和志（田代少）
六年男子六十m障害走	下萩和志（田代少）
六年男子八百m走	下萩和志（田代少）
六年女子六百m走	白桃樹里（田代少）

スポーツ少年団交歓大会

去る9月28日、中央公民館ホール及び中央運動場で開催されました。町内五つのスポーツ少年団から団員、指導者、育成者合わせて約百三十名が参加して、スポーツテストを実施しました。団の枠を飛び越えてお互いに助け合いながら、楽しく運動に取り組むことができました。

各団ともにこれからの活躍が楽しみです。

【町内のスポーツ少年団】

団名	団員数
田代サッカー少年団	30
田代剣道少年団	18
田代水泳（バレー）少年団	11
大原剣道少年団	27
大原バレーボール少年団	13



各団紹介（大原バレーボール少年団）

一日体験学習

9月28日、特別養護老人ホーム「南松園」において21名の中学生が参加して老人ホーム一日体験学習が行われました。参加した中学生は、園内の清掃、食事介助、レクリエーションなどを通して、お年寄りとの接し方、福祉の大切さなどを学ぶことができました。



いっしょに楽しんだゲーム



思いやりの心で食事介助

「青少年育成の日」の活動

毎月第三土曜日は「青少年育成の日」です。この日は、町内五地区で地区子ども会指導員や町子連役員の援助のもと、子どもたちが中心となつていろいろな活動がなされています。子どもたちは町民みんなの宝物です。子どもたちの未来と田代町の発展のため、皆さんの協力と声かけをお願いします。



親子による花だん作り（花瀬地区）

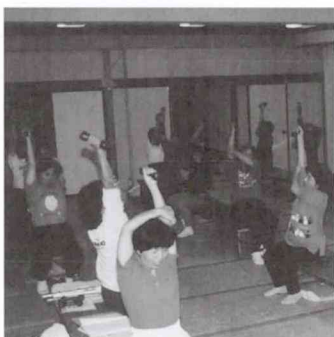


南松園訪問（麓地区）

スポーツ教室で健康増進！

ダンベル体操教室

昨年の「生きがい健康づくり大会」で配られたダンベルを活用して、約三十名が参加しています。ダンベルを使って、運動不足の解消、健康と美容のためにがんばっています。



みんなでそろって「1.2.3」

弓道教室

健康増進と競技人口の拡大をめざして開催されます。集中力を養うのに抜群と好評のようです。



まず型から

大原小学校金賞受賞

27回南日本花だんコンクール

9月3日に一次審査を終え、同月14日に町代表として地区審査を受けた大原小学校が、見事に最高賞の金賞を受賞しました。

子どもたち、先生方、保護者の協力で美しい環境づくりがなされていることに加えて、苗や花の地域への提供などが評価されての受賞でした。

11月は「青少年の夢と希望をはぐくむ運動月間」です

時代を担う鹿兒島の青少年が自立の精神に富み、豊かな感性や創造力を持ち、個性豊かで国際的感覚に富むたくましい人間に成長することは県民すべての願いです。

そこで、本県では、11月を「青少年の夢と希望を育てる運動月間」と定め、青少年健全育成についての普及啓発活動を実施しています。

12月4日～10日は、同和問題啓発強調週間

人間にかかわる問題の中で最も深刻で、重大な社会問題である「同和問題（部落差別の問題）」について、広く県民一人ひとりが自身の問題として真剣に受けとめ、正しい理解と認識を深めることが同和問題の解決を図るために、必要不可欠なことです。

このため、県では、国が実施する12月10日の人権デーを最終日とする一週間（12月4日～10日）を「同和問題啓発強調週間」とし、この期間中に同和問題に関する啓発活動を集約的に実施し、同和問題に対する県民の一層の理解と認識を高めようとするものです。

同和問題啓発映画の

テレビ放映について

題名「贈られた湯飲み

茶碗」

とき 平成8年12月7日（土）

10時30分～11時20分

放送局 鹿兒島テレビ放送

株式会社（KTS）

※ぜひ親子で視聴を！

第27回 町民運動会 10月10日 (木)



アンカー、地区公民館長さんの争い



田代中女子による「アジアの純真」



先導は田代小リードバンド



消防団による操法訓練



エッチラ、ホッチラ弥次喜多道中



町民総出による田代音頭



筋肉番付横綱 瀬戸口浩さん



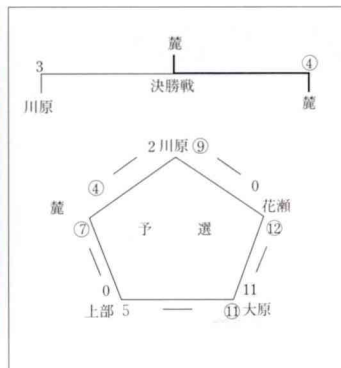
アツアツで仲よくゴール



ヨチヨチ一等賞



見事に連覇を果たした麓地区の皆さん



10月22日～23日に町中央運動場を会場として、第2回地区公民館対抗ソフトボール大会が開催されました。各地区から選りすぐられた選手が集まり、ハイレベルな熱戦が繰り広げられた結果、麓地区が二連覇を果たしました。

麓地区二連覇



見事、優勝の女子チーム



3位入賞の男子チーム

10月22日(火)、高山町において、肝属郡中学校駅伝大会が開催されました。本町からは田代中学校が3チーム出場し見事に女子Aチームが優勝、男子が3位に入りました。この両チームは、11月15日に開催される県大会に出場する予定です。両チームの活躍が期待されます。

県大会アベック出場